

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-Ncb_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社工進 新築工事	階数	地上4F
建設地	長岡京市神足八ノ坪8 他8筆	構造	S造
用途地域	法第22条区域	平均居住人員	300 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	1,920 時間/年
建物用途	事務所, 工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年6月 予定	評価の実施日	2014年1月15日
敷地面積	4,185 m ²	作成者	福岡 聖三
建築面積	1,287 m ²	確認日	2014年1月15日
延床面積	3,898 m ²	確認者	福岡 聖三



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆

標準計算

①参照値 100%

②建築物の取組み 95%

③上記+②以外の 95%

④上記+ 95%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.5

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.3

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
内装仕上げ材にF☆☆☆☆を採用したり、階高を十分確保するなど室内環境を向上しながら、LED照明や太陽光パネルを採用し、建築物の環境負荷を低減するよう努めた		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
内装の仕上げにF☆☆☆☆を使用し化学物質の発生に配慮した	主要内装仕上げ材の更新必要間隔や空調・給排水配管の更新必要間隔が長くなるよう配慮した	敷地周辺に植栽を配置するなど良好な景観を形成するよう努めた
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LED照明や太陽光パネルを採用し、設備システムの高効率化に努めた	躯体と仕上げ材が容易に分別可能になるよう努めた	光害対策を行い周辺環境への配慮を行った

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される